

第二十五篇

原文部分：

「病の器」と医療の選択

子どものころ生傷が絶えなかった思い出を、向田邦子が「身体髪膚」という随筆に書いている。父も母も、傷ひとつなく育てようと気を配ってくれた。それでも子どもは、思いもかけないところで、すりむいたりコブをつくったりしたと。

随筆の題は「身体髪膚これを父母に受く、あえて毀傷せざるは孝の始めなり」の古言に由来する。親にもらった身体を傷つけぬように、という教えだ。書いたとき、向田は乳がんの手術のあとだった。傷痕を抱えて、思うところがあったのかもしれない。

米国の女優アンジェリーナ・ジョリーさん（37）が、両方の乳房の切除手術を受けたと伝えられた。がんが見つかったわけではなく、予防のためという。遺伝子を調べて、乳がんになる確率が87%と告げられた。将来の不安を、体の一部とともに取り去った。

56歳だった母親を彼女はがんで亡くしている。その家系と

はいえ、健康な部位を失う手術である。決断までの、つらい天秤のような苦悩は、想像するほかない。

経緯と考えを、米紙に寄せていた。こうした選択肢への理解を求めつつ、受け止めてコントロールできるものを恐れるべきではない、と。手術によって、乳がんになる確率は5%以下に減ったそうだ。

思えば人間は「病の器」である。命ひとつに病は幾千。多勢に無勢の心細さで助っ人の医療を頼む。応えるように、選択肢はいよいよ増えていく。彼女に賛否はあるようだが、自分で決める心の準備は、誰にとっても無縁ではない。

2013年5月16日



学习部分：

第 1 节

「病の器」と医療の選択

子どものころ生傷が絶えなかった思い出を、向田邦子が「身体髪膚」という随筆に書いている①。父も母も、傷ひとつなく育てようと気を配ってくれた。それでも子どもは、思いもかけないところで、すりむいたりコブをつくったりしたと②。

随筆の題は「身体髪膚これを父母に受く、あえて毀傷せざるは孝の始めなり」の古言に由来する③。親にもらった身体を傷つけぬように、という教えだ。書いたとき、向田は乳がんの手術のあとだった。傷痕を抱えて、思うところがあったのかもしれない。



译文

“发病的容器”与选择医疗手段

向田邦子把她孩提时代新伤不断的往事写进了她的《身体发肤》这篇随笔中。其中写道，她的父母总是操着心，要让她毫发无损（直译：一个伤也没有）健康长大。但作为孩子的她，会在意想不到的地方，不是擦破皮就是撞出鼓包。

随笔的题目源自（中国的）古训：“身体发肤，受之父母，不敢毁伤，孝之始也。”它教导人们：不能弄伤父母给予自己的身体。向田是在做了乳腺癌手术后写这篇随笔的，也许她是身带伤疤有感而发吧。

- ① **注解**「向田邦子」（1929-1981）日本著名女作家。曾获「第83回直木賞」。
- ② **注解**句子最后的助词「と」表示引用，后面省略了「書いている」，意即“向田写道”、“其中写道”。
- ③ **注解**「受く」相当于「受ける」，为古语。「身体髮膚これを父母に受く、あえて毀傷せざるは孝の始めなり」（身体发肤，受之父母，不敢毁伤，孝之始也）为孔子所说（《孝经·开宗明义章》。「古言」指古语名言。



生词&例句

なまきず
【生傷】新伤；刚受的伤。

<例句> ● 生傷が絶えない。⇒ 新伤不断。

● わんぱく坊主の長男は生傷が絶えない。⇒ 淘气的
大儿子总是带着新伤。

きくば
【気を配る】（1）留神；警惕。（2）照顾；注意。

<例句> ● あたりに気を配る。⇒ 对四周很留神（警戒）。

● 彼女は子どもたちの健康にいつも気を配っている。
⇒ 她一直很注意孩子们的健康。

おも
【思いも掛けない】想都想不到；意想不到。

<例句> ● 思いも掛けない結果。⇒ 意想不到的结果。

- 思いも掛けない出来事。⇒ 一件意外の事情。

【すりむく】^{すり}【擦りむく】^{すりむ}【擦り剥く】^{むく} 擦破；蹭破。

<例句> ● 転んでひざをすりむく。⇒ 摔倒擦破膝盖。

- すねをすりむく。⇒ 蹭破小腿的皮。

【コブ】^{こぶ}【瘤】(肿)包；瘤。

<例句> ● こぶが消えた。⇒ (肿)包消了。

- 転んで頭にこぶができた。⇒ 摔倒了头上长了个(肿)包。

【あえて】^あ【敢えて】 敢；硬要。

<例句> ● あえて問う。⇒ 敢问。

- あえて危険を冒す。⇒ 敢于冒险。

【傷痕】^{きずあと}【傷跡】^{きずあと} 伤痕；伤疤。注意「傷痕」还读「しょうこん」

(为音读)。

<例句> ● 心に傷跡を残す。⇒ 心灵留下创伤。

- 治ったところが傷跡になる。⇒ 痊愈后留下伤痕。

【抱える】^{かか}(1)(双手)抱；夹。(2)(身边)有；存在。

<例句> ● 心配事があると見えて、頭を抱えて考え込んでい
る。⇒ 他抱着脑袋沉思，好像有发愁的事儿。

- 家に病人を抱えている。⇒ 家里有病人。
- 住民の反対という問題を抱える。⇒ 存在着居民反对这一问题。

第2节

アメリカの女優アンジェリーナ・ジョリーさん(37)が、両方の乳房の切除手術を受けたと伝えられた④。がんが見つかったわけではなく、予防のためという。遺伝子を調べて、乳がんになる確率が87%と告げられた。将来の不安を、体の一部とともに取り去った。

56歳だった母親を彼女はがんで亡くしている⑤。その家系とはいえ、健康な部位を失う手術である。決断までの、つらい天秤のような苦悩は、想像するほかない⑥。

译文

据报道，美国女演员安吉丽娜·朱莉女士(37岁)接受了两侧乳房的切除手术。据说不是因为查出了癌症，而是为了预防。通过遗传基因的检测，她被告知患乳腺癌的机率为87%。这样，动手术切除的不仅是她身体的一部分，同时也切除了未来的隐患(直译：不安)。

她的母亲在56岁时因癌症去世。虽然(患癌)是其家族的基因(直译：血统)遗传，但这毕竟是摘除健康部位的手术。可以想象，她在下决心(是否做手术)之前，一定是苦恼不已备受煎熬(直译：苦恼如痛苦的天平一样)。

④ 注解 「アンジェリーナ・ジョリー」 安吉丽娜·朱莉 (Angelina Jolie 1975-)。美国著名女演员、慈善家、



社会活动家。「伝えられた」为被动态，意思是“据报道”，如译为“据说”、“传言”等就不对了。

⑤ **注解**「亡くす」为他动词。这句如果这样排列就比较易懂：「彼女は56歳だった母親をがんで亡くしている。」参考“生词&例句”中此词的例句：「彼は妻を亡くした。」（他妻子死了。）

⑥ **注解**「つらい天秤のような苦悩は」指她为是否做手术感到很苦恼，就像称天平那样难以衡量取舍。亦即难以作出抉择。



生词&例句

【告^つげる】 告诉；告知。

<例句> ●警官にその旨を告げる。⇒ 把情况报告给警察。

●だれにも告げずに出発した。⇒ 谁也没告诉就动身走了。

【と^{とも}に】【共^{とも}に】 一起；一同；随着。

<例句> ●時勢とともに進む。⇒ 与时俱进。

●都市化とともに犯罪が増える。⇒ 随着城市化的不断发展，犯罪案件也在增长。

【取^とり去^さる】 除去；去掉。

<例句> ●水分を取り去る。⇒ 去掉水分。

●外部からの影響を取り去る。⇒ 去除外部的影响。

【亡^なくす】 死；丧。

<例句> ●子どもを亡くす。⇒ 丧子。

- 彼は妻を亡くした。⇒ 他妻子死了。
- 幼いころに父を亡くした。⇒ 小时候父亲就死了。

【家系】^{かけい} 血统；门第。

<例句> ●家系を調べる。⇒ 调查血统。

- わが家は代々医者の家系だ。⇒ 我们家代代都是医生。

【天秤】^{てんびん} (1) 天平。(2) 扁担。【注意】「天秤に掛ける」为惯用语，意思是“权衡”、“衡量得失”。

<例句> ●天秤で量る。⇒ 用天平称。

- 天秤で担ぐ。⇒ 用扁担挑。
- 昇進と結婚とを天秤に掛ける。⇒ 在晋升与结婚之间权衡取舍。

第 3 节

経緯^{けいゐ}と考^{かんが}えを、米紙^{アメリカシ}に寄^よせていた⑦。こうした選^{せんたくし}択肢^しへの理^り解^{かい}を求^{もと}めつつ、受^うけ止^とめてコ^ント^ロール^ドできるものを恐^{おそ}れるべきではない、と⑧。手^{しゆじゆつ}術^{じゆつ}によつて、乳^{にゆう}が^んに^なる確^{かく}率は5%以下^{りつ}に減^へったそう^だ。

思^{おも}えば人^{にんげん}間^{かん}は「病^{やまい}の器^{うつわ}」である。命^{いのち}ひとつに病^{やまい}は幾^{いくせん}千^{せん}⑨。多^た勢^{ぜい}に無^ぶ勢^{ぜい}の心^{こころ}細^{ほそ}さ^きで助^{すけ}つ^と人^{ひと}の医^い療^{りよう}を頼^{たの}む。応^{こた}えるよ^うに、選^{せんたくし}択肢^しはいよいよ増^ふえてい^く⑩。彼^{かのじよ}女^{にょ}に賛^{さん}否^ひはあるよ^うだが、自^じ分^{ぶん}で決^きめる心^{こころ}の準^{じゆん}備^びは、誰^{だれ}にとつても無^む縁^{えん}では^ない。



译文

她给一家美国报纸投稿，讲述了事情的经过和自己的想法，其中写道：希望人们对她的这个选择予以理解。同时，她还表示她接受（她患癌机率高）这一现实，认为对于可以掌控的事物不必害怕。据说，通过这次手术，她患乳腺癌的机率已下降到5%以下。

想来人真是一个“发病的容器”。人的躯体只有一个（直译：命只有一条），而疾病却数以千计。面对众多的疾病深感自己势单力薄“寡不敌众”，不得已只能求助于医疗手段。为了满足人们的需求，可供选择的各种治疗手段越来越多。虽然人们对她（选择做手术）褒贬不一，但做好必须自己决断的心理准备无论对谁都不无关系。

⑦ **注解** 这句的主语是“她”，即安吉丽娜·朱莉。在此，由于省略了主语，会造成一定的理解困难。

⑧ **注解** 此句最后的助词「と」表示引用她的话，后面省略了「書いている」。

⑨ **注解** 实际上，人类的各种疾病共有3万多种。这里说的「幾千」是个概数，表示多。

⑩ **注解** 「応えるように」指满足人们治病的需求。



生词&例句

【経緯】 けいゐ (1) 经度和纬度。(2) 经过；原委；始末。

<例句> ● 事件の経緯を説明する。⇒ 说明事情的经过。



- NPO設立の目的と経緯を説明してください。⇒ 请说明成立NPO的目的和经过。

【^よ寄せる】 寄送；投寄。**【注意】** 此词有多个义项，这里仅列出了与本句相符的义项。

<例句> ● 手紙を寄せる。⇒ 寄信。

- 雑誌に一文を寄せる。⇒ 给杂志投一篇稿子。

【^{せんたくし}選択肢】 选项；选择项目。

<例句> ● 四つの選択肢の中から選択する。⇒ 从四个选项中挑选。

- 解決にはいくつかの選択肢がある。⇒ 解决方案有数种可以选择。

【^う受け止める】 (1) 接住。(2) 接受。(事柄の意味をしっかりと理解する。自分の問題として認識する。)

<例句> ● 階段から転げ落ちてきた子どもを両手でしっかり受け止める。⇒ 用双手稳稳地接住从楼梯上滚落下来的孩子。

- 当局は学生の要求を受け止めて、改革案を検討することにした。⇒ 当局接受学生的要求，决定讨论改革方案。

【^{おそ}恐れる】 担心；害怕。

<例句> ● 真実が後世に伝わらないことを恐れる。⇒ 担心真相不能传诸后世。

- ヘビを非常に恐れる。⇒ 非常怕蛇。
- 彼は愛煙家のくせにがんを恐れている。⇒ 他爱抽

烟但又怕得癌症。

【多勢^{たぜい}】多数人；人数众多。

<例句> ● 敵は多勢だ。⇒ 敌人众多。

● 多勢に無勢。⇒ 寡不敌众。

【無勢^{ぶぜい}】人少；力量单薄。【注意】此词的读音为浊音：「ぶぜい」（一般「無」读清音「む」）。

<例句> ● 味方は無勢だった。⇒ 我方人数少。

● 多勢に無勢では敵にかなうはずがない。⇒ 力量悬殊，寡不敌众。

【心細い^{こころほそ}】觉得没把握；心中没底；心中不安。

<例句> ● あなたがいないと心細い。⇒ 你不在的话，我会感到不安的。

● 前途は心細いありさまだ。⇒ 对前途没有信心。

【助っ人^{すけと}】帮忙的人；帮手。

<例句> ● 外人助っ人。⇒ 外籍选手。外籍队员。

【賛否^{さんび}】赞成与否；赞成与反对。

<例句> ● 賛否を問う。⇒ 询问赞成与否。

● その案には賛否両論がある。⇒ 对于这个方案有赞成与反对的两种意见。

【無縁^{むえん}】没有缘分；没有关系。

<例句> ● 政治には無縁だ。⇒ 和政治没有缘分。

● 家業とは無縁の職業につく。⇒ 从事跟家业没有关系的工作。



日语难读词之角

- 大工（だいく）：木工；木匠。
大工道具。⇒ 木工工具。
- 千切る（ちぎる）：撕碎；扯碎。
パンをちぎって食べる。⇒ 把面包撕成小块吃。
- 着流し（きながし）：男性和服便装。
着流しで外出する。⇒ 穿着和服便装外出。

